

事業報告書

【2020年度】

自 2020年4月 1日
至 2021年3月31日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

2020年度 事業報告

2021年5月29日(土)

【はじめに】

2020 年は、1 月、中国武漢地方から発症した新型コロナウイルス感染症が、全世界に蔓延し、世界中を震撼させ国内でも多くの感染者・死者を出し、東京オリンピックの開催延期など国内外の経済活動に直接的な影響を与えた年となりました。

そのような中、本年度は本会の前身から数えて 41 年目の年となり、大学との合同事業（大学開学 50 周年事業（2022 年度））を検討するなど、そのための準備を進める上での大事な年と考えていましたが、全国支部長会の中止、各支部会、クラス会の自粛など、このコロナ禍で多くの事業を進めることができませんでした。

本会が永続的に発展するためには、安定した財政基盤の構築を図っていくことが必要との考えに基づき、事業財源の確保と事業収支の均衡を最重要課題としました。特に、新入生会員の会費につきましては、大学に委託徴収することとし、会費未納の会員に対して積極的に会費納入の依頼を行いました。また、会員ニーズの把握に努めるとともに、会費納入に繋がる魅力ある事業運営並びに会員相互の“絆”の強化に係る諸施策を企画、立案し、会員の帰属意識を持続可能とする取組みを行うため、会員情報（現住所・勤務地・メールアドレス等の基本情報）の収集に努め、初めて会報（1 月号）のメール配信を行いました。

本会の諸事業は、これまで事業改善とその管理・財政基盤の整備等、本会組織を取り巻く社会環境や時代に即応する会員ニーズの変化等に留意しつつ、段階的に行ってまいりました。また、「同窓会」は、母校である「愛知医科大学」と同窓生である「会員個々」の3者が協調・協働し相互支援のもと、共に発展を続けなければなりません。

もとより、各年度事業計画は、本会の目指すべきビジョン達成に向けた中・長期、短期計画における単年度実行計画であります。今期は同窓会のビジョン及び中・長期事業の策定と位置づけ、総合・包括的な事業の見直しを行いました。

2019 年度・2020 年度は愛知県私立大学同窓会連合会の会長校として、無事この大役を努めることができました。会員の皆様のご協力ありがとうございました。

【事業報告】

1 組織委員会事業

- (1) 同窓会事業活動の積極的かつ円滑な推進のために、組織活動を継続した。
- (2) 収入・支出について、財務担当理事と協議し、是正点を検討し、特に会費未納者に積極的に働きかけた。
- (3) 会員情報の在り方について、個人情報保護と会員ニーズの視点から基本方針を決定した。
- (4) 大学との共同で会員情報のデータベース化を図り、会員情報の一元化と業務効率の合理化を図った。
- (5) 地域医療に関する大学の教育・実習へ協力支援した。
- (6) 在学生を応援し、同窓会事業への参加を図った。
- (7) 同窓生互助会制度の推進に努めた。
- (8) 会員登録の変更・訂正を積極的に働きかけた（年間変更件数 469 件）。
- (9) 会員のメールアドレスの推進に努めた（3 月末現在 1,038 件取得）。

2 広報・企画委員会事業

- (1) 愛橋会会報を、年 2 回（7 月・1 月）発行した。

（又は「愛橋会会報は、ホームページの活用及び掲載内容（ポジティブかつメッセージ性の強化）を検討し、次年度か

らは年1回の発行とした。』)

- (2) 同窓会ホームページの充実（迅速性及び利活用）と維持更新を図った。
- (3) 他の委員会と協働し、同窓会と各委員会事業への会員参加をPRした。
- (4) 同窓会のスクールグッズ等の作成について検討した。
- (5) 創刊号から32号までの会報のPDF化を行った。

3 学術・教育委員会事業

- (1) 愛橋学術賞（褒賞制度）について、愛橋会会報やホームページからの案内、大学医局長・講座長・各同窓会支部長宛及び個人宛に郵送にて広く周知した。
- (2) 愛橋学術賞受賞者（候補者）・愛橋医学奨励賞受賞者（候補者）を決定し、表彰を行い、合わせて受賞者の発表の場をホームページ上で行った。
- (3) 愛橋学術賞受賞者（候補者）・愛橋医学奨励賞受賞者（候補者）を決定し、愛橋会会報・ホームページに発表・報告した。

4 学生支援委員会事業

- (1) 表彰に値する学生を発掘し、学生表彰を行い同窓生に周知し、合わせて同窓会活動の理解を深めるとともに、また同窓生としての帰属意識を高めた。
- (2) 入学・卒業において記念品の贈呈を行うとともに、卒業式において成績優秀者に同窓会長賞他を贈呈した。
- (3) 4年次生の実習にともなう長白衣を贈呈した。
- (4) 同窓会活動が学生会員に見える形として実感してもらう活動の一環として、引き続きコーヒーサービスを実施した。

5 男女共同参画委員会事業

- (1) 学内組織の中での、男女共同参画の活動を同窓会として支援した。
- (2) 平成29年1月に開設した同窓会男女共同参画委員会相談窓口を引き続き充実を図った。

6 法人組織関係事業

- (1) 「愛橋会記念事業積立基金」は、資金収支の平準化を目的として、継続して行った。

7 周年事業準備委員会関連事業

- (1) 同窓会50周年事業準備として、過去に発行した記念誌（25周年記念誌、30周年記念誌）のPDF化を行った。
- (3) 記念事業積立金の使途及び検討を行い増額した。

8 支部会及びクラス会振興事業

- (1) 名古屋市内合同支部会はコロナ禍で中止とした。
- (2) 各支部会及びクラス会はコロナ禍で中止とした。

9 大学関連事業

- (1) 学校法人愛知医科大学理事・評議員会に出席し、法人側との意見交換ならびに協議を行った。

10 学内機関関係事業

(1) コロナ禍で中止とした。

11 他機関同窓会関係事業

- (1) 私立医科大学同窓会連絡会「全国会」、「西部会」はコロナ禍で中止となった。
- (2) 愛知県私立大学同窓会連合会会長校として参加・運営し、県内の大学各同窓会との意見交換を行い「愛橘会」の事業推進に反映させた。
- (3) 同県内の藤田医科大学医学部同窓会「藤医会」との協議及び懇親会はコロナ禍で中止とした。

8 会議関係

(1)2020 年度理事・監事会関係

① 第 1 回理事・監事会 2020 年 4 月 16 日（木） 大学医心館 同窓会会議室

主な議題

- ・ 定時社員総会開催の件
- ・ 2019 年度事業報告の件
- ・ 2019 年度決算の件

② 第 2 回理事・監事会 2020 年 10 月 24 日（土） 大学医心館 同窓会会議室

主な議題

- ・ コロナ禍での定時社員総会の開催の件
- ・ 2019 年度上半期決算・決算見込の件
- ・ 役員候補者選挙日程の件

③ 第 3 回理事・監事会 2021 年 2 月 6 日（土） 大学医心館 同窓会会議室

主な議題

- ・ 2021 年度予算の件
- ・ 定時社員総会の件

④ 第 4 回理事・監事会 2021 年 3 月 13 日（土） 大学医心館 同窓会会議室

主な議題

- ・ 理事候補者選挙の件
- ・ 定時社員総会運営の件
- ・ 2020 年度決算見込の件

決 算 報 告 書

【 2020年度 】

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月31日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会 (愛橘会)

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	51,224	71,102	△ 19,878
預金	74,691,089	74,241,369	449,720
流動資産合計	74,742,313	74,312,471	429,842
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
記念事業積立基金	62,000,000	44,461,119	17,538,881
その他固定資産計	62,000,000	44,461,119	17,538,881
固定資産合計	62,000,000	44,461,119	17,538,881
資産合計	136,742,313	118,773,590	17,968,723
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	44,925	21,984	22,941
流動負債合計	44,925	21,984	22,941
負債合計	44,925	21,984	22,941
III. 正味財産の部			
1.一般正味財産	136,697,388	118,751,606	17,945,782
正味財産合計	136,697,388	118,751,606	17,945,782
負債及び正味財産合計	136,742,313	118,773,590	17,968,723

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
受取会費	30,156,000	21,900,000	8,256,000
② 寄附金収益			
寄付金			
③ 雑収益			
受取利息他	39,530	155,213	△ 115,683
経常収益計	30,195,530	22,055,213	8,140,317
(2) 経常費用			
① 事業費			
助成金	2,128,901	4,550,812	△ 2,421,911
会議費	252,905	3,067,671	△ 2,814,766
旅費	12,060	1,403,566	△ 1,391,506
通信費	1,555,597	1,974,119	△ 418,522
印刷費	998,131	1,572,833	△ 574,702
渉外費	623,822	466,736	157,086
寄附金			
事業費計	5,571,416	13,035,737	△ 7,464,321
② 管理費			
人件費	4,242,267	4,150,099	92,168
報酬・委託料	971,641	486,005	485,636
消耗品費	359,285	696,556	△ 337,271
賃借料	379,725	391,459	△ 11,734
修繕費	53,900	53,533	367
租税公課	71,000	71,600	△ 600
保険料	42,920	60,444	△ 17,524
諸会費	42,400		42,400
雑費	515,194	368,496	146,698
管理費計	6,678,332	6,278,192	400,140
経常費用計	12,249,748	19,313,929	△ 7,064,181
当期経常増減額	17,945,782	2,741,284	15,204,498
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
全国会・西部会受取会費		2,980,000	△ 2,980,000
経常外収益計	0	2,980,000	△ 2,980,000
(2) 経常外費用			
全国会・西部会開催費用		4,823,139	
当期経常外増減額	0	△ 1,843,139	1,843,139
当期一般正味財産増減額	17,945,782	898,145	17,047,637
一般正味財産期首残高	118,751,606	117,853,461	898,145
一般正味財産期末残高	136,697,388	118,751,606	17,945,782
II. 正味財産期末残高	136,697,388	118,751,606	17,945,782

財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場所等	物量	使用目的等	金額
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金・預金				
現金				
普通預金				
	瀬戸信用金庫	本店営業部	本会計	2,044,391
	瀬戸信用金庫	本店営業部	会費口	692,856
	東春信用金庫	名古屋支店		56,266
	岡崎信用金庫	平針支店		151,175
	岐阜信用金庫	香流橋支店		14,068
	三菱UFJ銀行	藤ヶ丘支店		3,740
	ゆうちょ銀行	愛知医大病院内	総合口座	5,000
	ゆうちょ銀行	愛知医大病院内	会費振替口座	714,693
定期預金				
	ゆうちょ銀行			10,000,000
	三菱UFJ銀行	藤ヶ丘支店		21,008,900
	岡崎信用金庫	平針支店		40,000,000
流動資産合計				74,742,313
2. 固定資産				
(1) その他固定資産				
記念事業積立基金				
	岡崎信用金庫	平針支店		62,000,000
その他の固定資産合計				62,000,000
固定資産合計				62,000,000
資産合計				136,742,313
II 負債の部				
1. 流動負債				
預り金				
	源泉所得税・雇用保険料			44,925
流動負債合計				44,925
負債合計				44,925
正味財産				136,697,388